

唐津

唐津城入場者数累計777万7,777人突破

令和7年7月7日に唐津城入場者数が777万7,777人を突破し、記念入場者となった徳島県在住の湯浅充代さんご夫婦に、市長が唐津の特産品7品を贈りました。湯浅さんは「超ラッキー。これからもいいことが続けばな」と話され「天守閣から見た景色がきれいだった」と唐津城を訪れた印象を述べられました。



唐津城天守閣の歴史

現在の唐津城は1965（昭和40）年に唐津城建設起工式が行われ、本格的に工事が開始。1966（昭和41）年10月28日に落成しました。天守閣は、唐津城本丸跡に建築。当時の築城学の権威東京工業大学の藤岡通夫工学博士による、5層5階地下1階の鉄筋コンクリート造の模擬天守で、1階～3階は郷土資料を展示、4階は休憩室、5階は展望所と現在と変わらない構成で設計されました。約60年さまざまな改装を経て、直近では2016（平成28）年に内装・展示を大幅に改装しました。

浜玉

浜玉防災教室

災害時の行動を一緒に考える浜玉防災教室が浜玉公民館で開催されました。講師から自助、共助、公助のうち、自分の身は自分で守る自助の大切さについての話があり、普段から災害が発生した瞬間にどう行動するかを決めておくなどの心構えや、大雨の情報収集に役立つホームページが紹介され、参加者は真剣に資料に目を通していました。

後半は、自助の実演として、ダンボールベッドを組み立てました。できあがったベッドに寝そべった参加者が「しっかりしてる」とつぶやくと「300kgまで大丈夫ですよ。お相撲さんでも大丈夫です」と説明があり、みんな笑顔でうなずいていました。実用的な情報をたくさん知ることができた防災教室になったようです。（7月22日）



北波多

伝統の徳須恵祇園祭！

270年以上の歴史を誇る「徳須恵祇園祭」が開催され、両日とも真夏の日差しが照りつける中、地域の人々の情熱が注がれた熱気あふれる祭りとなりました。威勢のよい掛け声とともに山笠が練り歩き、子どもたちによる子供山笠も元気に町を巡行、大人も子どもも笑顔で参加し、地域の絆を深める貴重な2日間になりました。長い歴史を感じながら、未来へとつなぐ地域の夏の風物詩です。（7月19、20日）



市長の  
ひとこと



2学期から市立の小中学校全てで給食費無償化が始まります。県内の市では初の取り組みです。私も先日、天川小学校5年生と一緒に給食を美味しくいただくことができました。小中学生の皆さんは給食を美味しくいただくために勉強やスポーツに頑張ってください。  
唐津市長 峰 達郎

取材のオフショットや掲載していない写真を  
広聴広報課インスタグラムで紹介！

